

Beyond Limits. Unlock Our Potential.

世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成計画

# ひょうご神戸スタートアップ・エコシステム コンソーシアムの取り組み



1. エコシステム形成推進全体
2. 自治体の取組
3. 民間の取組
4. 大学の取組
5. 都市の環境

# 1. エコシステム形成推進全体

## <エコシステム形成の目標・KPI>

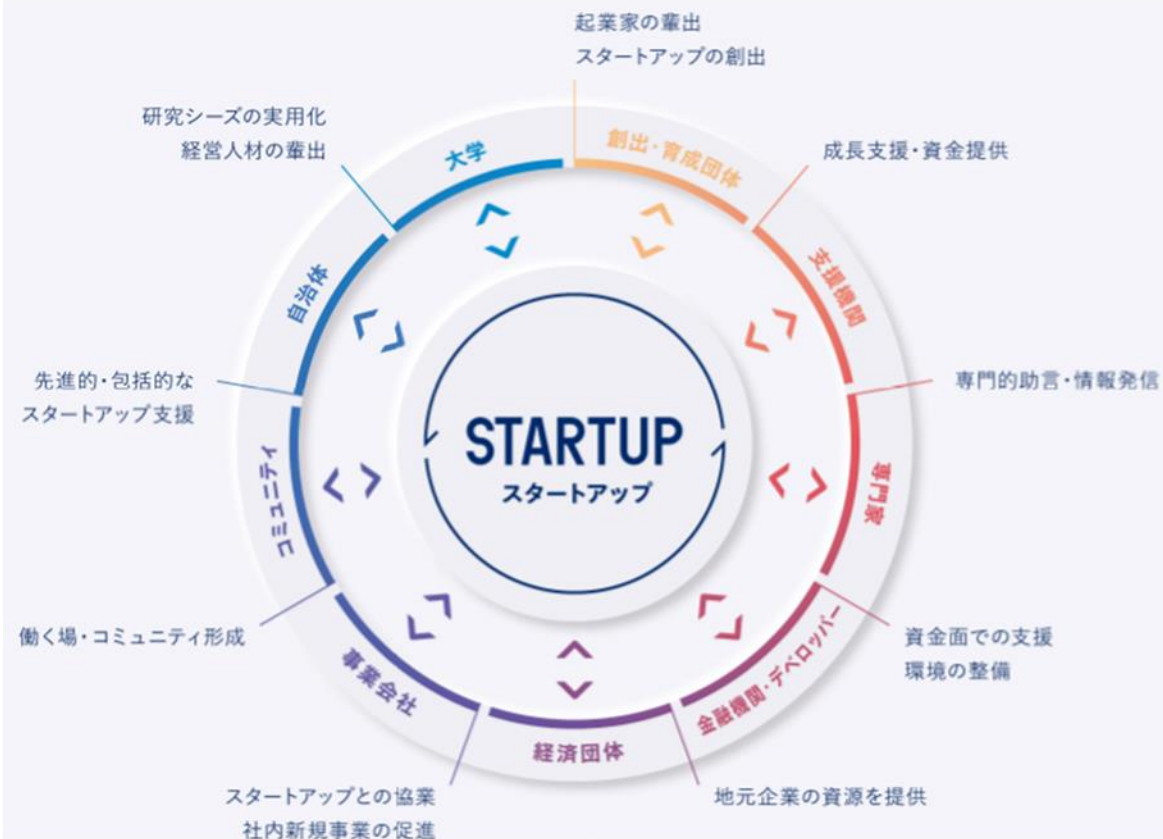
兵庫・神戸地域内から新たなビジネスを生み出しやすい環境を整えることで裾野を拡大するとともに、大学発スタートアップや海外起業家の取り込みを積極的に行うことで多様性のあるエコシステムを形成。  
2024年までに地域のスタートアップを牽引するユニコーンの創出を目指す。

項目	目標 (2020年～2024年)	現在 (2020年～2023年3月)	申請時 (2015年～2019年)
域内スタートアップ <sup>o</sup> 設立数	<b><u>76</u></b>	<b><u>90</u></b>	2015～2019年 38
域内大学発ベンチャー <sup>o</sup> 設立数	<b><u>18</u></b> ※年度平均：3.6	<b><u>22</u></b>	2015～2018年度 7 ※年平均：1.8
域内スタートアップ <sup>o</sup> VISA認定 件数	<b><u>15</u></b> ※現場見込3×5年	<b><u>6</u></b>	2019年4月～制度開始
域内ユニコーン（時価総額 1,000億円以上） 設立数	<b><u>1</u></b>	・ユニコーン設立数 0	・ユニコーン設立数 0
域内NEXTユニコーン（時 価総額100億円以上） 設 立数	<b><u>2</u></b>	・域内NEXTユニコーン設 立数 <b><u>2</u></b> ・域内調達総額10億 円以上スタートアップ 設立数 <b><u>12</u></b>	・域内NEXTユニコーン設立数 2010～2019年 1 ・域内調達総額10億円 以上スタートアップ設立数 2010～2019年 2

# 1. エコシステム形成推進全体

## <エコシステム形成主体の構成組織と役割分担>

ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを通じて構成員のリソースを集結し、世界に対抗できるエコシステム形成のための全方位的な取り組みを実施



### 支援機関



### 金融機関・デベロッパー等



### 大学



### 事業会社



### 経済団体



設立時  
(2019.12)

28団体

前回報告時  
(2022.6)

41団体

現在  
(2023.6)

55団体

# 1. エコシステム形成推進全体

## <エコシステム全体の取り組み>

### ① みんなで応援！チャレンジャー交流会

- ▶ スタートアップ等によるアイデアピッチを行い、コンソメンバーからフィードバックを得る会
- ▶ 大学生や資金調達済みのスタートアップなど様々な登壇者が参加

### ② スタートアップシード資金調達勉強会

- ▶ 多くの起業家が頭を悩ませる「資金調達」という問題に対して、第一線でスタートアップと向き合ってきた専門家を招き、制度説明やアドバイスを行う会

### ③ 金融機関向けオープンイノベーション勉強会

- ▶ スタートアップの成長および既存企業の成長に重要な役割を果たす金融機関向けに、オープンイノベーションに対する理解を深めていただくための会

### ④ 県・市委託事業者等の交流会

- ▶ 域内でのエコシステム構築に向け、県市事業の受託者などのための交流会
- ▶ アイデアの共有、協力関係の構築、新たなビジネスチャンスの創出



# 1. エコシステム形成推進全体

## <エコシステム全体の取り組み>

J-Startup KANSAIに、ひょうご神戸から10社選定

↓ J-Startup  
KANSAI

ACALL



BioPalette  
genome editing



Compass



株式会社トータルブレインケア

momo

Synplogen  VITAARS



Sagri



TearExo

Pure & Green Nucleotides  
NATIAS

## 2. 自治体の取組

### <人材育成・起業創出>

#### ① KOBEワカモノ起業コミュニティ

- ▶ 高校生～若手社会人を中心とする起業家関心層を対象にしたコミュニティ形成、先輩起業家との相談会や交流会
- ▶ コミュニティには約200名が参加（2023.3時点）



#### ② スタートアップスタジオ

- ▶ 事業アイデアがある起業前の人材を「市内外から集め、育て、スタートアップとして域内で法人化し、市場に送り出す」事業者への補助
- ▶ 2022年度中に10社の法人を設立



#### ③ 神戸エンジニアラボ

- ▶ プログラミングを学ぶ若者を対象にしたコミュニティ形成、プログラミングサロン、学習支援補助、企業インターンなどを実施
- ▶ コミュニティには約150名が参加（2023.3時点）



## 2. 自治体の取組

### <人材育成・起業創出>

#### ④ ひょうごスタートアップアカデミー

- ▶ 県内大学と連携した起業人材育成プログラム  
4大学（神戸大学、兵庫県立大学、甲南大学、武庫川女子大学）と連携
- ▶ 県内中高8校との連携により、社会課題解決型教育プログラム「BizWorld」を導入



#### ⑤ 再チャレンジ起業家育成事業「AGAIN」

- ▶ 再起業・ピボット等の再チャレンジを資金面と事業構築の両面で伴走支援
- ▶ 倒産等の困難な状況を経た起業家を支援することで起業・再起業の機運を醸成
- ▶ 年間約10者の再チャレンジ起業家を支援





## 2. 自治体の取組

### <集積・定着>

#### 資金の供給

#### ①ひょうご神戸スタートアップファンド

- ▶ 県市協調による、総額10億円超・期間10年の官民連携ファンドを創設（2021.3）  
広く世界から域内に集まり、成長するスタートアップに投資
- ▶ これまでに13社へ投資実施（2023.2時点）



#### ②スタートアップ補助

- ▶ 県市協調による兵庫県内・神戸市へ新たに進出する企業に対し、賃借料や通信回線使用料、人件費など3年間で最大1,000万円を支援
- ▶ これまでに累計185社へ補助

An infographic with a light blue background. On the left, it says "最大 1,000万円" (Maximum 1,000 million yen) in large blue text. Above it, a dark blue box says "最長 3年間補助" (Maximum 3-year support). On the right, under the heading "POINT", it says "高度IT人材の人件費は、年間・定額100万円を補助！" (Annual fixed amount of 100 million yen for high-tech IT personnel costs!) and "ビジネス開発に重要な人件費を、手厚くサポートします。" (We provide thick support for personnel costs, which are important for business development.). Below this are icons for rent, personnel costs, communication line usage, and other expenses. At the bottom right, it says "詳しくはこちら" (Details here) with a right-pointing arrow.

#### 実証実験

#### ③Urban Innovation KOBE

- ▶ スタートアップと行政職員が協働し、社会・行政課題を解決を目指す実証プロジェクト
- ▶ これまでに累計51課題を採択



#### ④ひょうごTECHイノベーションプロジェクト

- ▶ 兵庫県および県内市町が抱える地域課題、行政課題解決のための実証支援
- ▶ 2022年度に6件の支援を実施（2023年度：9件（予定））



## 2. 自治体の取組

### <グローバル>

#### ①SDGs CHALLENGE

- ▶SDGs等の国際的な課題解決を目指すスタートアップ等に対する、起業経験のある各分野のエキスパートによる個別指導
- ▶年間約20社の事業成長・海外進出を支援



グローバルなSDGs課題解決を目指す共創プログラム

#### ②外国人起業家・海外スタートアップ企業等のビジネスサポート

- ▶ビジネスマッチングや人材獲得支援などを通じた個社支援や、事業成長と域内定着のためのイベントを実施
- ▶起業家等の誘致を目的とした海外訪問団の受け入れを実施



#### ③THE NEXT KITCHEN 2023

【スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム】

- ▶「フードテック」をテーマにしたインバウンド支援
- ▶海外エコシステムの支援機関とも連携したビジネスマッチングデモデイを開催  
(欧州より6社のスタートアップを招聘)



【主催】 JEIRO HYOGO KOBE T 【運営】 CROSSBIE 【会場協力】 FELISSIMO

## 2. 自治体の取組

### <ライフサイエンス>

#### ①「メドテックグランプリKOBÉ」

- ▶ 創業前後のライフサイエンス・スタートアップの発掘と育成を目的としたアクセラレーションプログラム。民間企業とのマッチングを目的としたデモデイを実施し、その後も伴走して成長を支援
- ▶ これまで累計342チームがエントリー

#### ②「Kansai Life Science Accelerator Program」

- ▶ 世界展開を目指す日本のライフサイエンス・スタートアップを育成するためのアクセラレーションプログラム
- ▶ ピッチイベントの上位3社には、米国で行われるライフサイエンス領域に特化したアクセラレーションプログラムへの参加権を付与。

#### ③「神戸ライフサイエンスギャップファンド」

- ▶ 創業前後のスタートアップが持つ技術の社会実装の可能性を実用化前に検証するための補助金制度
- ▶ これまで累計12社を採択



## 2. 自治体の取組

### <協業推進>

#### ① HYOGO OPEN INNOVATION CHALLENGE

(ひょうごオープンイノベーションチャレンジ)

- ▶ スタートアップ × 兵庫県内企業のオープンイノベーションを推進するため、オープンイノベーションに関するイベントを定期開催。協業検討にかかる経費の一部を補助
- ▶ 2023年度、12回開催予定（毎月第2水曜日@起業プラザひょうご）



#### ② オープンイノベーションプログラム「Flag」

- ▶ 市内中堅・中小企業の課題をもとにパートナー企業を募集し、応募があったスタートアップ等とのマッチング・伴走支援を実施
- ▶ 参加企業に対して開発支援金を支給
- ▶ 2022年度は10社の課題に対し、218件のスタートアップ等が応募



## 2. 自治体の取組

### <全国の自治体との連携>

#### ① Kansai Startup Mashups

【スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム】

- ▶ 京都・大阪・ひょうご神戸の三都市が連携し、エコシステム拠点都市としての魅力やリソースを国内外へ発信
- ▶ 三都市それぞれで開催したイベントには、累計6,000人以上が来場



#### ② 女性起業家の支援

- ▶ 他都市（札幌市・渋谷区・横浜市）と連携し、セミナーやワークショップ等を通じた支援プログラムを実施
- ▶ 全国で累計350名以上が参加



#### ③ 「スタートアップチャレンジ甲子園」の開催

- ▶ 大阪府と、中高大の学生などの若年層向けビジネスプラン審査会を共催。
- ▶ 2022年度は、ジュニア部門6者、シニア部門6者が、起業プラザひょうごでファイナルピッチ。（2023年度は大阪府で開催予定）



## 3. 民間の取組

### ① 株式会社アシックス

- ▶ 2019年より、「アシックス・アクセラレーター・プログラム」を実施  
これまで3回開催し、累計11社のスタートアップを採択



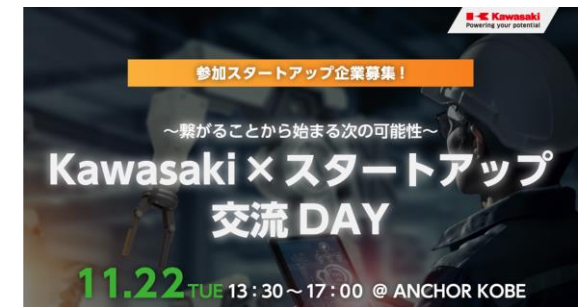
### ② 株式会社パソナグループ

- ▶ 淡路島を舞台に、「Well-being」をテーマにした新産業の創出を  
目的に、スタートアップ・企業によるピッチイベントや、有識者による  
パネルディスカッションを実施。



### ③ 川崎重工業株式会社

- ▶ ANCHOR KOBEで生まれた「協業・共創」事例の紹介と、スタートアップ企業によるピッチを実施し、参加者間で「繋がり」を作って頂く「カワサキDAY」を開催。



### 3. 民間の取組

#### ④ 神姫バス株式会社

- ▶ ANCHOR KOBE の会員企業が事業やサービスを紹介し、共創・協業を希望する企業らと交流するイベントを実施。



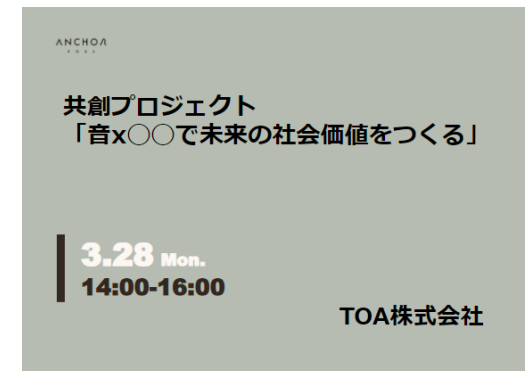
#### ⑥ 神戸電鉄株式会社

- ▶ 神戸電鉄の駅および駅周辺の空きスペース等を活用した地域活性化につながる取り組みを募集。ANCHOR KOBE において、採択されたプロジェクトのブラッシュアップや事業推進の支援を実施。



#### ⑦ TOA株式会社

- ▶ TOA株式会社の音の技術・知見とのコラボレーションによる「音x〇〇で未来の社会価値をつくる」をテーマに共創プロジェクトを実施。



### 3. 民間の取組

- ▶ 神戸市・神戸医療産業都市推進機構との3者連携協定に基づき、神戸医療産業都市におけるライフサイエンス分野を対象としたスタートアップの育成・支援を実施。

#### バイエル薬品株式会社



#### 「神戸グローバル創薬開発ワークショップ」

- ▶ グローバル製薬企業における、医薬品の開発戦略について、がん領域における新薬開発をケーススタディにワークショップで模擬体験

#### 「神戸CEOラウンドテーブルディスカッション」

- ▶ ライフサイエンス分野のスタートアップのCEOと課題・ニーズについて意見交換し、参加者間のネットワークを形成する場を提供

#### 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社



#### 「ベーリンガーインゲルハイム・イノベーション・プライズ」

- ▶ 革新的な創薬に取り組む研究者・起業家やスタートアップ企業と投資家やコンサルタント等とのネットワークを構築する場を提供



写真：ベーリンガーインゲルハイム・イノベーション・プライズ



# 4. 大学の取組

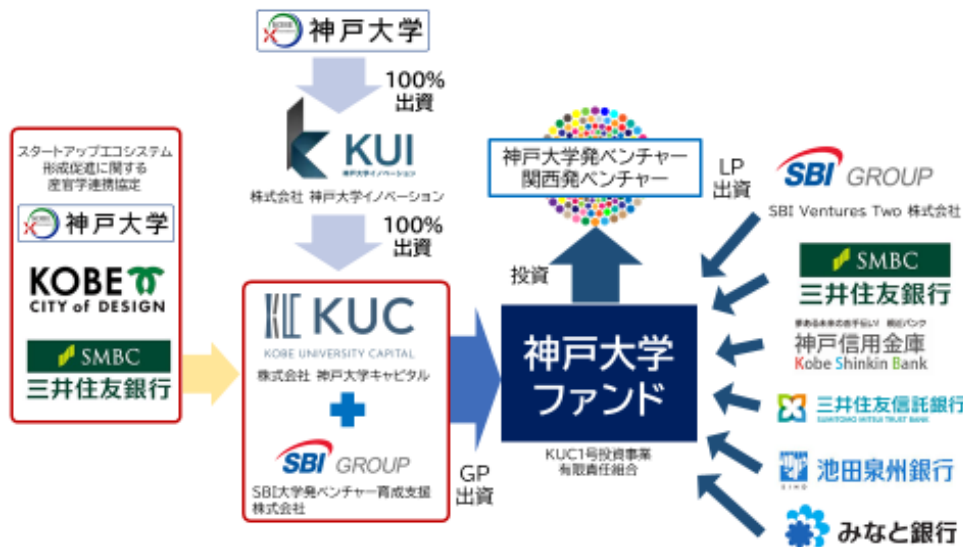
## <神戸大学>

### ①スタートアップ創出・支援の取り組み

- ▶ 100%出資子会社「(株)神戸大学イノベーション」と孫会社「(株)神戸大学キャピタル」を設立
- ▶ 国立では初となる100%民間資本による「神戸大学ファンド」を設立し、スタートアップへの出資を開始
- ▶ 専門人材による学内GAPファンドから、金融機関出資によるSUファンドまで一貫した支援を実施

### ファンド概要

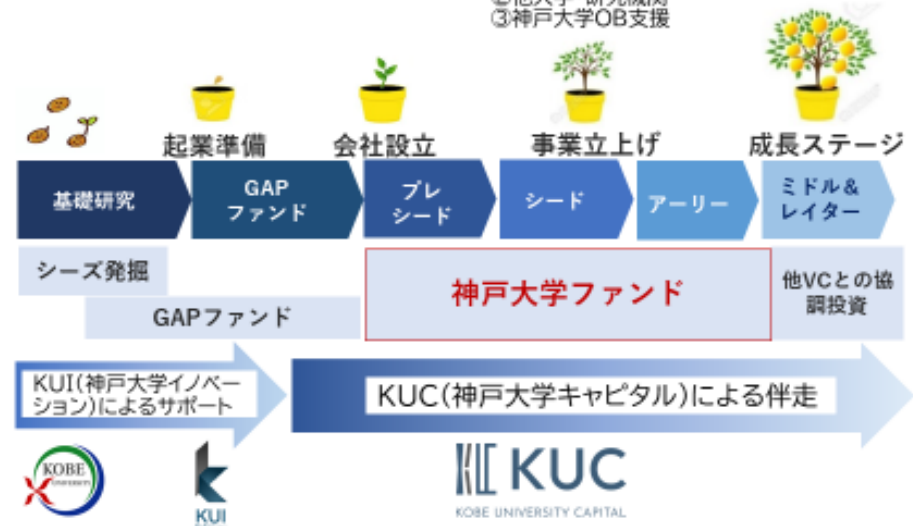
民間資金のみを活用した国立大学としては初めての大学発ファンド



### 投資対象と学内支援体制

<神戸大学ファンドの投資対象>

- ①神戸大学発ベンチャー (プレシード等シードステージにあるベンチャーも支援)
- ②他大学・研究機関
- ③神戸大学OB支援



# 4. 大学の取組

## ②アントレプレナーシップ教育

- ▶ 県市共催の「グローバルアントレプレナー育成プログラム」を継続
- ▶ アントレプレナーシップセンター起業部による学生の起業に向けた実践的な活動が本格始動
- ▶ キャンパスベンチャーグランプリ全国大会優勝を含む多数のビジコンで入賞
- ▶ 2023年度も32名の新入部員が入り、ビジネスモデルの構築、ブラッシュアップを開始

### 2022年度 ビジコン入賞実績

大会名	受賞
第24回 キャンパスベンチャーグランプリ大阪	最優秀賞
	大和工業賞
Kansai Business plan Contest (KBC)	最優秀賞
ミライノピッチ2022	NICT賞
	株式会社ガイアックス賞
第1回 神戸大学ビジネスプランコンテスト	準優勝（ビジネス部門）
	神戸大学SDGs推進室賞
	凸版印刷賞
	凸版印刷賞
第19回 キャンパスベンチャーグランプリ全国大会	経済産業大臣賞
	ビジネス大賞
Japanビジネスデザインアワード2022～2023 ビジネスアクション8近畿	グランプリ (全国大会出場権獲得)
	準グランプリ (全国大会出場権獲得)
	HISCO賞
	WAO賞
	SDGs賞



**キャンパスベンチャーグランプリ全国大会優勝  
(経済産業大臣賞、大和工業賞)**



**ミライノピッチ2022 入賞  
(NICT賞、(株)ガイアックス賞)**

## 4. 大学の取組

### <関西学院大学>

#### ① KANSAI STUDENTS PITCH Grand Prix 2023 Presented by KSAC

▶イノベーション人材の育成に取り組む関西圏の国公立大学が集い、大学推薦による学生ピッチコンテストをQUINTBRIDGEを会場に開催（最終13大学が参加）。本学が事務局を担当。



#### ② 京阪神スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC) GAPファンド採択

▶JST大学発新産業創出プログラム (START) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援に採択されたKSAC・GAPファンドに本学から1件採択。

・中後大輔教授（工学部）

坂道でも平地のように車椅子を漕ぐことができるサーボブレーキ付き車輪ユニットの開発

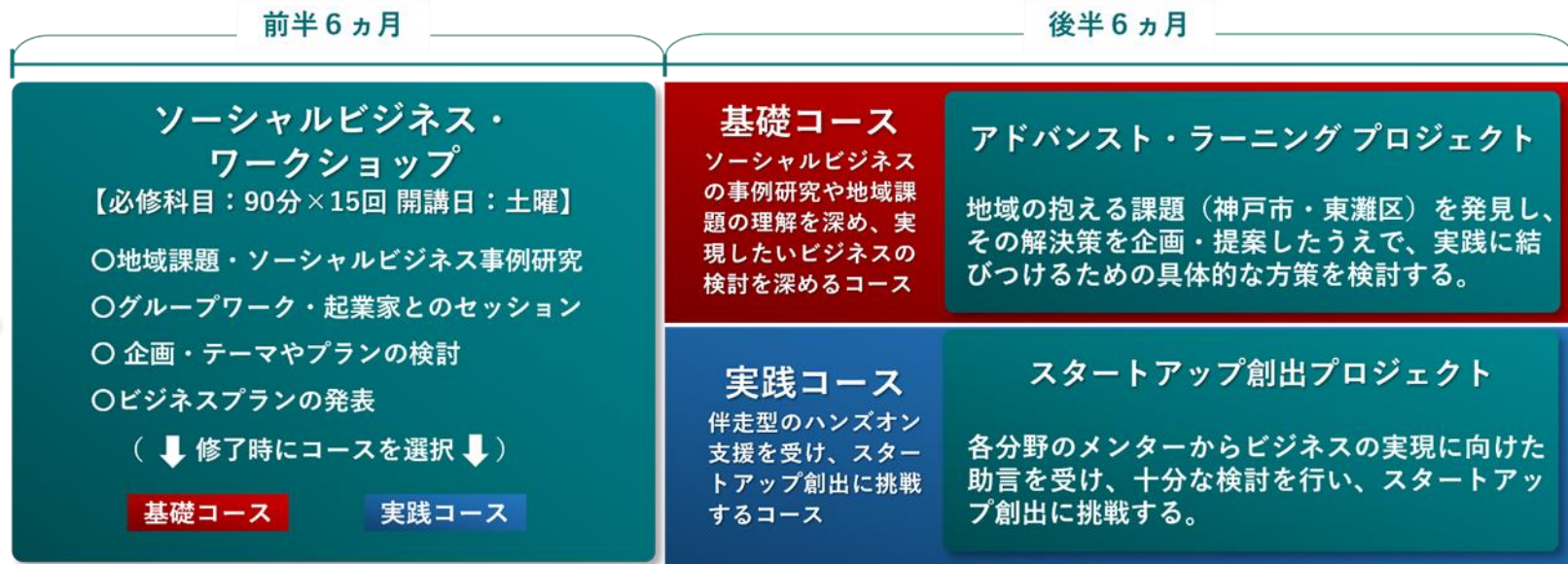
※2022年度実績・所属は採択時

# 4. 大学の取組

## <甲南大学>

### ① ソーシャルビジネス・アントレプレナー育成プログラムの開設

- ▶ 対象はソーシャルビジネスで起業をめざす社会人
- ▶ 地域社会の課題解決や新たな魅力を創出するビジネスを受講生が実際に実現することを目標にした実践型の起業家育成プログラム
- ▶ プログラムでは、ビジネスに必要な知識をさまざまな視点から学びつつ、実現したいビジネスプランを考える



キャリア創生共通科目 年間 4 科目まで選択可能 【1科目:90分×15回 開講日：科目によって異なる】

# 5. 都市の環境

## <拠点整備>

### ①起業プラザひょうご

- ▶2017年開設。2020年に三井住友銀行神戸本部ビル内に移転し、官民連携でスタートアップ支援機能を拡充しオープン。2020年に姫路と尼崎にエリア拠点を設置
- ▶2023年度より、県内学生・留学生への支援機能を強化するとともに、海外支援機関との連携等、グローバルな拠点機能を構築



神戸



尼崎



姫路

### ②スタートアップ・クリエイティブラボ(SCL)

- ▶2020.10月スタートアップが活躍する拠点となるシェアラボを開設。
- ▶共用実験機器の完備、24時間365日実験可能。



### ③ビジネススクエア「ANCHOR KOBE」

- ▶スタートアップや医療産業都市進出企業、神戸の地場ものづくり企業、大学など、様々な知が集結・交流し、新たな価値を創発する場
- ▶産学官連携の実践的なプログラムを実施

